

NY マーケットレポート (2019年8月26日)

2019年8月26日(月)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%
日経平均	20261.04	-449.87	1.23%
ハンセン指数	25680.33	-499.00	-0.64%
上海総合	2863.57	-33.86	14.82%
韓国総合	1916.31	-31.99	-6.11%
豪ASX200	6440.05	-83.08	14.06%
シンガポールST	3065.33	-45.02	-0.11%
インドSENSEX	37494.12	+792.96	3.95%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	106.08	106.41	104.45
EUR/JPY	117.75	118.19	116.58
GBP/JPY	129.60	130.12	128.22
AUD/JPY	71.87	72.08	69.96
EUR/USD	1.1100	1.1164	1.1094
BRL/JPY	25.422	25.793	25.165
RUB/JPY	1.599	1.608	1.566

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%
英FT100	休 場		#VALUE!
仏CAC40	5351.02	+24.15	13.11%
独DAX	11658.04	+46.53	10.41%
スペインIBX35	8679.20	+29.70	1.63%
イタリアFTSE MIB	20676.83	+202.97	12.84%
トルコ・イスタンブール100	97101.30	-47.74	6.39%
ロシアRTS	1268.25	-0.20	18.67%
南ア全株指数	53811.89	-183.93	2.04%

*英国市場はSummer Bank Holiday のため休場

米国主要株価	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	25898.83	+269.93	11.02%
S&P500	2878.38	+31.27	14.82%
NASDAQ	7853.74	+101.97	18.36%
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	16098.79	+61.21	12.40%
メキシコ・ボルサ指数	40081.72	+219.65	-3.74%
ブラジル・ボベスパ指数	96429.60	-1237.89	9.72%

x一部暫定値

コモディティ	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1537.20	-0.40	19.97%
NY 原油	53.64	-0.53	18.12%
CBOTコーン	368.25	+0.50	-1.80%
CRB指数	168.911	+0.301	-0.52%
ドル指数先物	98.043	+0.403	1.94%
VIX指数	19.32	-0.55	-24.00%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	10275	10380
Ripple (BSTP)	0.269	0.277
Ethereum (BSTP)	186.34	193.95
Bitcoin Cash	308.09	311.88

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.312%	-0.293%
5年債	-0.350%	-0.323%
10年債	-0.264%	-0.231%
30年債	0.164%	0.211%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	-0.666%	-0.678%
英国10年債	休 場	0.481%
フランス10年債	-0.370%	-0.381%
米国債利回り		
2年債	1.539%	1.531%
3年債	1.457%	1.451%
5年債	1.417%	1.414%
7年債	1.477%	1.476%
10年債	1.535%	1.533%
30年債	2.035%	2.027%

8/27 経済指標スケジュール

08:50	【日本】7月企業向けサービス価格指数
10:30	【中国】7月工業利益
15:00	【ドイツ】2Q GDP
15:45	【フランス】8月企業景況感指数
15:45	【フランス】8月消費者信頼感指数
15:45	【フランス】8月生産アウトLOOK指数
16:30	【スウェーデン】7月生産者物価指数
16:30	【スウェーデン】7月貿易収支
17:30	【英国】7月BBA住宅ローン承認件数
20:00	【メキシコ】6月貿易収支
20:00	【メキシコ】7月失業率
22:00	【米国】2Q住宅価格指数
22:00	【米国】6月S&P/ケース・シラー[総合20]
23:00	【米国】8月リッチモンド連銀製造業指数
23:00	【米国】8月消費者信頼感指数

8/27 主要会議・講演・その他予定

・米2年債入札

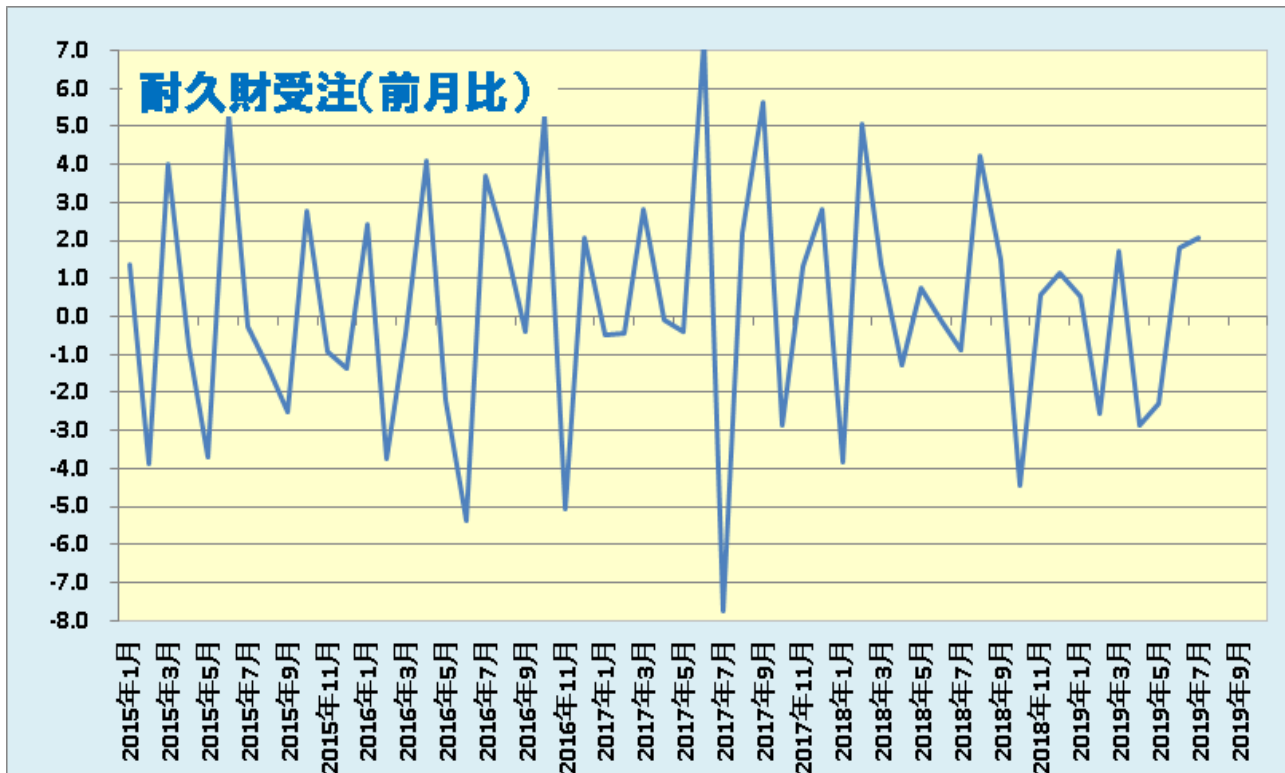
NY 市場レポート

主要な米経済指標結果

7月耐久財受注（前月比） 2.1%（予想 1.0%・前回 1.9%⇒1.8%）

7月耐久財受注[除輸送用機器]（前月比） -0.4%（予想 0.0%・前回 1.0%⇒0.8%）

7月の米耐久財受注は、市場予想を上回る伸びとなり、2018年8月以来の高い伸びとなった。輸送機器は前月比+7.0%（前月 4.1%）となり、民間航空機が+47.8%、国防関連の航空機が+34.4%、自動車・同部品が+0.5%。輸送機器を除いた受注は-0.4%となり、輸送機器の上昇が全体を押し上げた。輸送機器以外では、電子機器が+1.1%だが、機械は-0.6%、一次金属は-1.0%だった。一方、資本財は+6.2%となり、資本財から国防関連を除いた受注は+5.0%、コア受注は+0.4%。国防関連は+14.4%。



データを基に SBILM が作成

米主要株価指数は大幅反発

米株式市場は、トランプ米大統領が中国から交渉再開の申し入れがあったとの認識を表明したことを好感し、米中貿易協議の進展への期待感から主要株価指数は序盤から堅調な動きとなった。ダウ平均株価は一時前日比 300 ドル超の上昇となる場面もあり、269 ドル高で終了した。一方、ナスダックは 101 ポイント高で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	消費財	1.83%	1	ナイキ	2.25%
2	通信サービス	1.41%	2	ウォルトディズニー	2.23%
3	金融	1.36%	3	アップル	1.90%
4	テクノロジー	1.33%	4	トラベラーズ	1.80%
5	消費者サービス	1.14%	5	ゴールドマン・サックスG	1.76%

データを基に SBILM が作成

ドル円・クロス円は底固い動き

NY 市場では、欧州市場の流れを引き継ぎ、序盤から堅調な動きとなった。トランプ米大統領が中国から交渉再開の申し入れがあったことを明らかにし、交渉再開する意向を示したことから、米中協議の進展期待の高まりを背景に、ドルは堅調な動きとなった。ドル/円は 106.00 を上抜けたことでストップロスも巻き込み、一時 106.41 まで上昇した。その後は、米国債利回りの低下もあり、やや上値の重い動きとなったものの、米ダウ平均株価が前日比 300 ドル超の上昇となったことや、1.5064%まで低下した米 10 年債利回りが 1.5469%まで上昇したことも加わり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ドル/円は再び 106.30 まで上昇するなど、引けにかけては 106 円台で底固い動きが続いた。なお、序盤に発表された米耐久財受注は、強弱まちまちの結果となったことから、反応は限定的だった。



出所：総合分析チャート

前営業日のロシアルーブル、ブラジルリアル

◇ロシアルーブル

26日のルーブルは対ドルで66.0600ルーブル、対円では1.6034円と対ドル、対円でルーブル安となった。

月末に向けたロシアの輸出企業による納税を控えてのルーブル買いが一服する中、米中通商問題への懸念が緩和しドル買戻しが優勢となる中、新興国通貨も対ドルで下落した。

ドル建のロシア RTS 株価指数は0.20Pts 安の1,268.25Pts と下落したほか、MOEX 指数も2,658.24Pts (2.50Pts 安) と続落した。米中貿易問題を巡る両国間の対立は緩和した一方、原油価格の下落も影響した。

◇ブラジルレアル

レアルは対ドルで4.1388レアル、対円でも25.638円と対ドル、対円でレアル安が進行した。先週末の米中貿易問題を巡る両国の対立激化から一転、トランプ大統領が協議再開の意向を示したことでリスク回避の動きが一服。ドル買戻しの動きを背景にレアルは昨年9月以来となる4.1688レアルまで下落、ブラジルの7月経常赤字が拡大したこともレアル安を助長した。

ボブスパ指数は1,237.89Pts 安の96,429.60Pts と3日続落した。一時95,960Pts と6/5以来の安値まで下落。

NY 株式市場の反発にもブラジルの経常赤字拡大や対ドルでのレアル安も影響した。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。